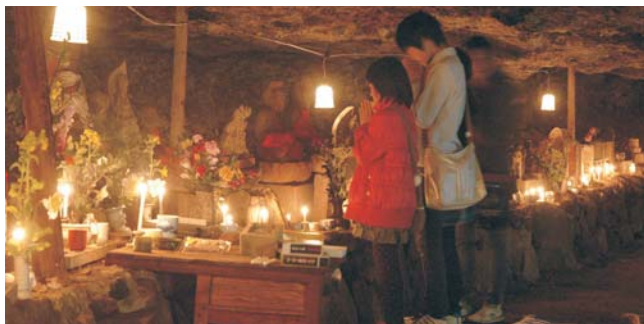


落合の洞窟で彼岸行事

志佐・赤木地区のおこぼ様

志佐町の赤木地区にある落合（おてや）の洞窟で3月21日、無病息災を願う彼岸行事「おこぼ様」が行われました。

「おこぼ様」は「弘法様」がなまったものといわれ、同地区の彼岸行事として受け継がれています。洞窟は高さ約2㍍、幅約30㍍、奥行約10㍍。入口には弘法大師が祭ってあり、奥には40体以上の地蔵が並んでいます。この日は、ろうそくの明かりに照らされた洞窟に参拝者が訪れ、無病息災を祈願しました。



パ・リーグ優勝記念モニュメントを作製

鷹島モンゴル村

福岡ソフトバンクホークスの「祝2010パシフィック・リーグ優勝記念モニュメント」のお披露目が3月22日、鷹島モンゴル村で行われました。

このモニュメントは、高さ2㍍、幅5.8㍍、奥行0.6㍍。鷹島地区の良質な玄武岩（阿翁石）を主材料として作られ、同球団の2010年パシフィック・リーグ優勝を記念し、秋山幸二監督と主力選手9人の手形とサインが刻まれています。この日は、福岡ソフトバンクホークスマーケティング、市観光協会、鷹島石工業協同組合、市議会などの関係者約30人が参加。東北地方太平洋沖地震による被災者のための黙とうが行われた後、モニュメントが披露されました。



まちの話題

Matsuura City Topics

家族に囲まれ100歳祝い

岡本ハルさん

岡本ハルさん（福島・里）が3月20日、自宅で100歳の誕生日を迎えました。

岡本さんは明治44年生まれで、若いころは農業に従事。子ども、孫、ひ孫まで合わせて53人います。

現在は、長男家族と同居し、最近は目が不自由になったためラジオのニュースやカセットを聞いて過ごしています。

この日は、自宅で家族に囲まれながら100歳のお祝いが行われ、友広市長からお祝いの言葉や花束を受け取りました。



全国和牛能力共進会長崎県大会をPR

県北地域和牛改良推進協議会

平成24年10月に佐世保市を主会場に開かれる「第10回全国和牛能力共進会・長崎県大会」のPR用のぼりなどの伝達式が3月21日、平戸口家畜市場で行われました。

同大会を県北地域全体にPRするために、松浦市長が会長を務める「県北地域和牛改良推進協議会」が、のぼりや車両用プレートなどを作成。繁殖農家の若手経営者などにPR活動の協力を依頼したもので、本市からは、市山浩司さん（志佐・西山）が代表して受け取りました。

PR用のぼりは、公共施設や農協の施設などを中心に設置していく予定です。



福祉の里 松浦作業所で包丁研ぎ

身体障害者通所施設 福祉の里

御厨町にある身体障害者通所施設「福祉の里 松浦作業所（田中廣太郎理事長）」が、包丁研ぎの注文受付を始めました。

作業所では、これまで凧の製作や農作業をしていましたが、通所者の作業課目を増やそうと包丁研ぎを始めたものです。包丁研ぎ器は、県の共同募金会の補助



を受けて購入。1本300円で研いでいます。

田中理事長は「最近では包丁研ぎができないという人も多いと聞くので、気軽に福祉の里に問い合わせてもらえればと思います。注文を受けることで通所者の喜びも大きくなると思います」と期待を寄せていました。

戦没者の霊を慰め

市内各地で春の戦没者慰霊祭

春の戦没者慰霊祭が4月4日から市内各地で行われました。

4日に行われた志佐町戦没者慰霊祭では、慰霊碑前に遺族など約100人が参列し、亡くなった160人の冥福を祈りました。志佐地区戦没者慰霊奉賛会の松口十三雄会長が、「祖国日本の繁栄を信じて亡くなられた方々の深い悲しみを忘れてはいけません。戦争も核兵器もない真の平和を目指し、貢献することを誓います」と追悼のことはを述べました。参列者は黙とうなどを行い、戦没者の霊を慰めました。



中学生が病院で慰問コンサート

志佐中学校吹奏楽部

志佐中学校吹奏楽部（濱田寿枝、吉田真由美顧問）が3月26日、菊地病院を慰問しました。

同部では、これまでコンクールなどの練習のほか、年に2回ほど市内の特別養護老人ホームや保育所などで演奏会を開催してきました。

この日は、幅広い年齢層の人たちが知っている曲などを自分たちで選曲し、金管や木管楽器で演奏したり、一緒に歌ったりして、集まった同病院の患者や職員などと触れ合いました。顧問の濱田先生は「音楽の基本は心と心を通わせることだと思います。これからも音楽を通して地域の人と交流し、触れ合い、感動を共有していきたいですね」と話していました。



若獅子旗西日本なぎなた大会で熱戦！

なぎなた教室・松浦高校

第28回若獅子旗なぎなた錬成会と第28回若獅子旗西日本なぎなた大会（九州なぎなた連盟など主催）が3月26日と27日、福岡市のアクション福岡で開催され、西日本各地から約400人の小・中・高校生の選手が参加。演技・個人試合・団体試合の競技で熱戦が繰り広げられました。

本市から参加したなぎなた教室と松浦高校の生徒8人は、緊張する中、日ごろの練習の成果を発揮しました。

上位進出はなりませんでした。選手たちは「たくさんの選手の動きを見ることができて勉強になりました」と3年後に迫った国体に向け闘志を燃やしていました。

